

2023. 10. 21 セラミックアートセンター星空観察会

テーマ「アンドロメダ銀河」

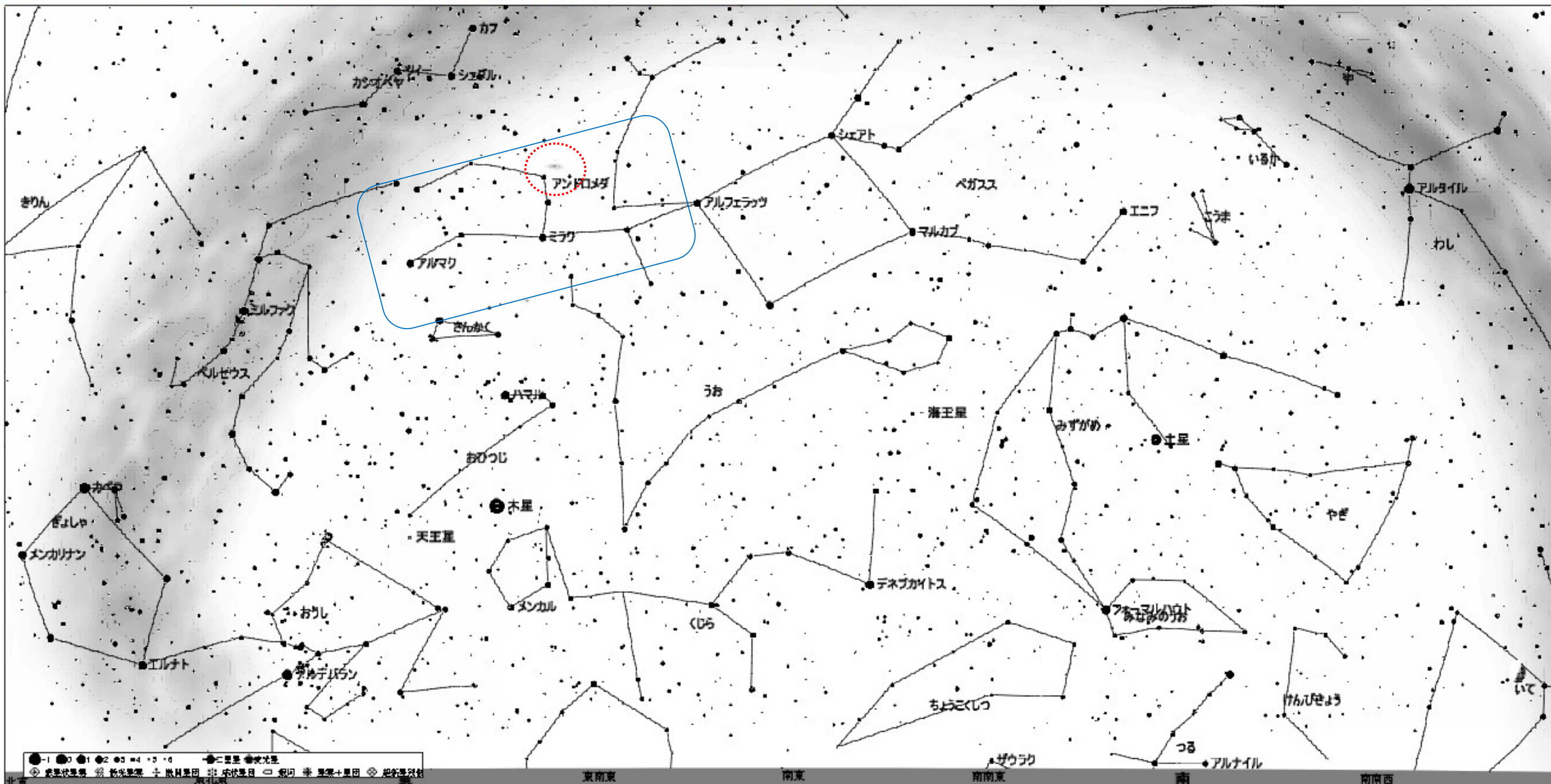
by みんなの星空☆えべつ

アンドロメダ座

アンドロメダ銀河

★今日の20時のセラミックアートセンターから見た南東の星空です。

■日時: AD 2023/10/21 20:00:00 JST 月齢6.7 ■場所: 141°31'59.7"E 43°06'12.3"N 39m ■限界等級: 6.5等



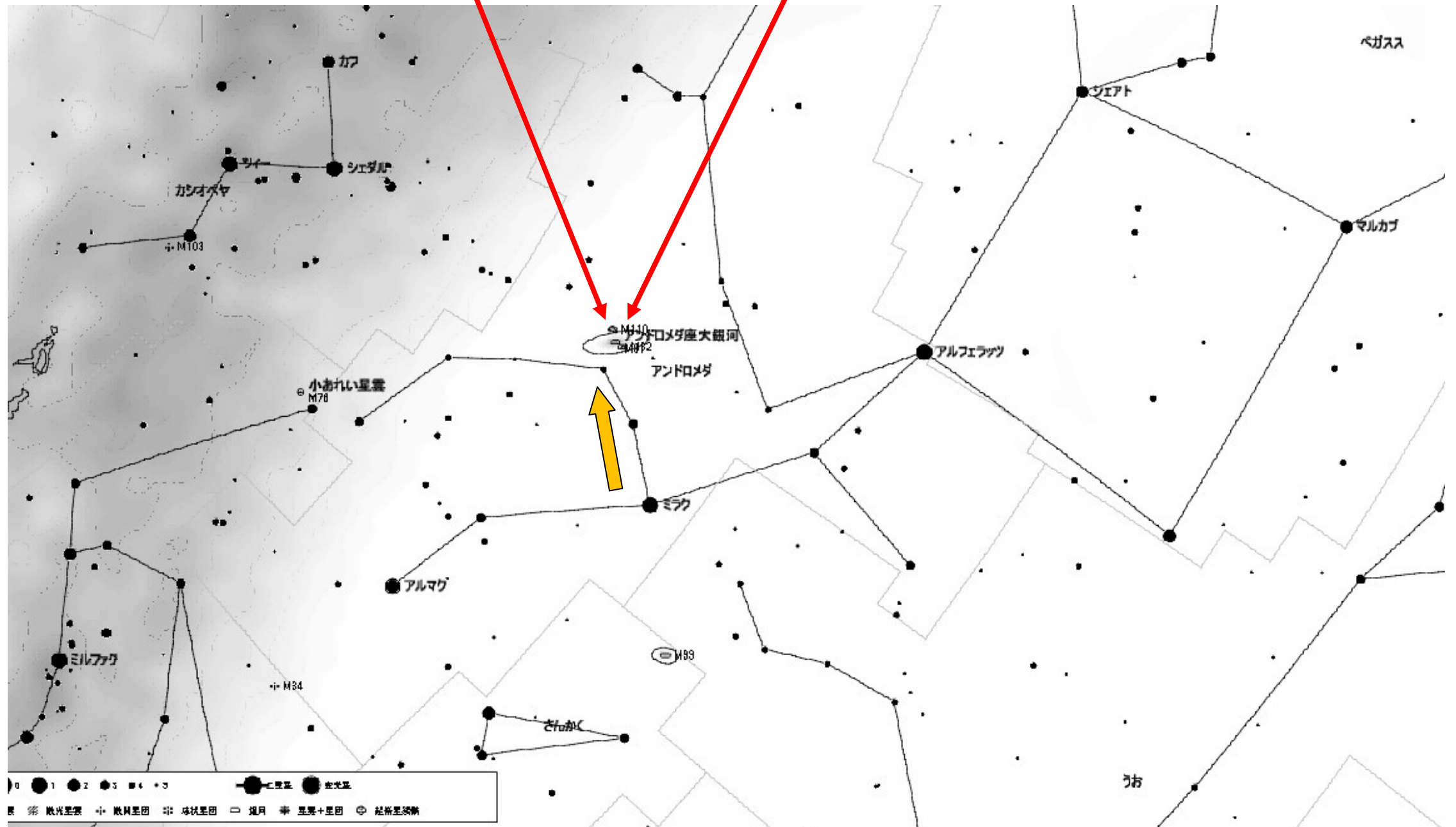
★アンドロメダ銀河って何ですか？

- ・ アンドロメダ座にある銀河
- ・ 銀河は巨大な重力で数千万から数十兆の星と星間物質に重さを持たないダークマターから出来ている。
- ・ ほとんどの銀河の中心には、ブラックホールが存在すると考えられている。
- ・ アンドロメダ銀河は、私達の天の川銀河に最も近い銀河



撮影 yasui

- ・ 構成する星の数は、2000 億個 (天の川銀河は 1000 億個)
- ・ 距離は 230~250 万光年
- ・ 見かけの明るさは、4 等級 (肉眼で見える銀河)
- ・ 見かけの大きさは、満月の5倍
- ・ アンドロメダ座の真ん中の星 “ミラク” から2つ星をたどった位置に輝いている →
- ・ 肉眼や双眼鏡で見ると「うすぼんやりとした小さな雲のように」見える
- ・ アブドゥル・ラフマーン・アル・スーフィー 964 年にペルシャ人の天文学者が記録に書き残しているのが最初
- ・ アンドロメダ座は、ペガサス座とカシオペア座とペルセウス座とさんかく座に囲まれている



★アンドロメダ銀河と天の川銀河は、40億年後に衝突し合体する

★アンドロメダ銀河を探してみてください。 ↓

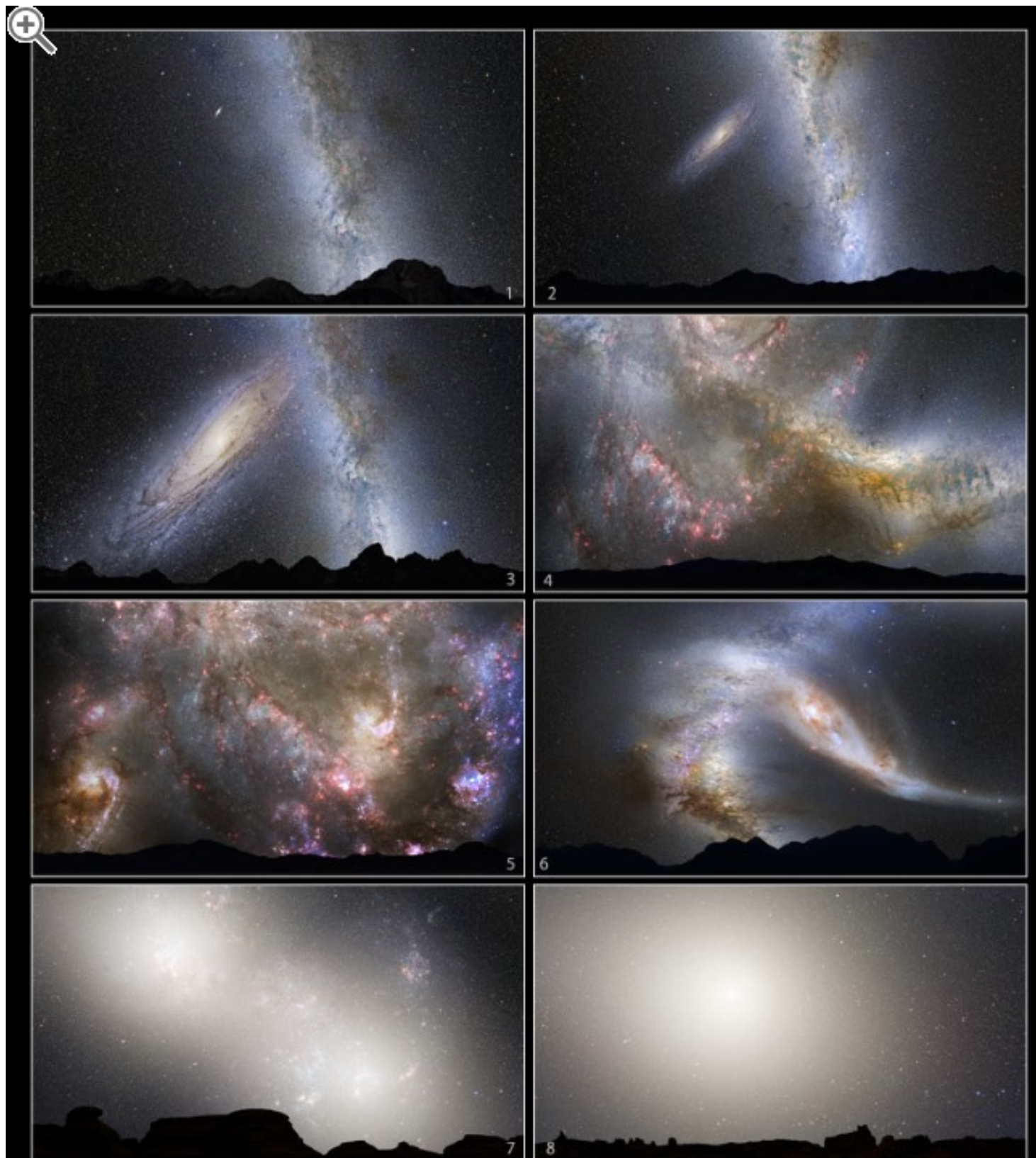
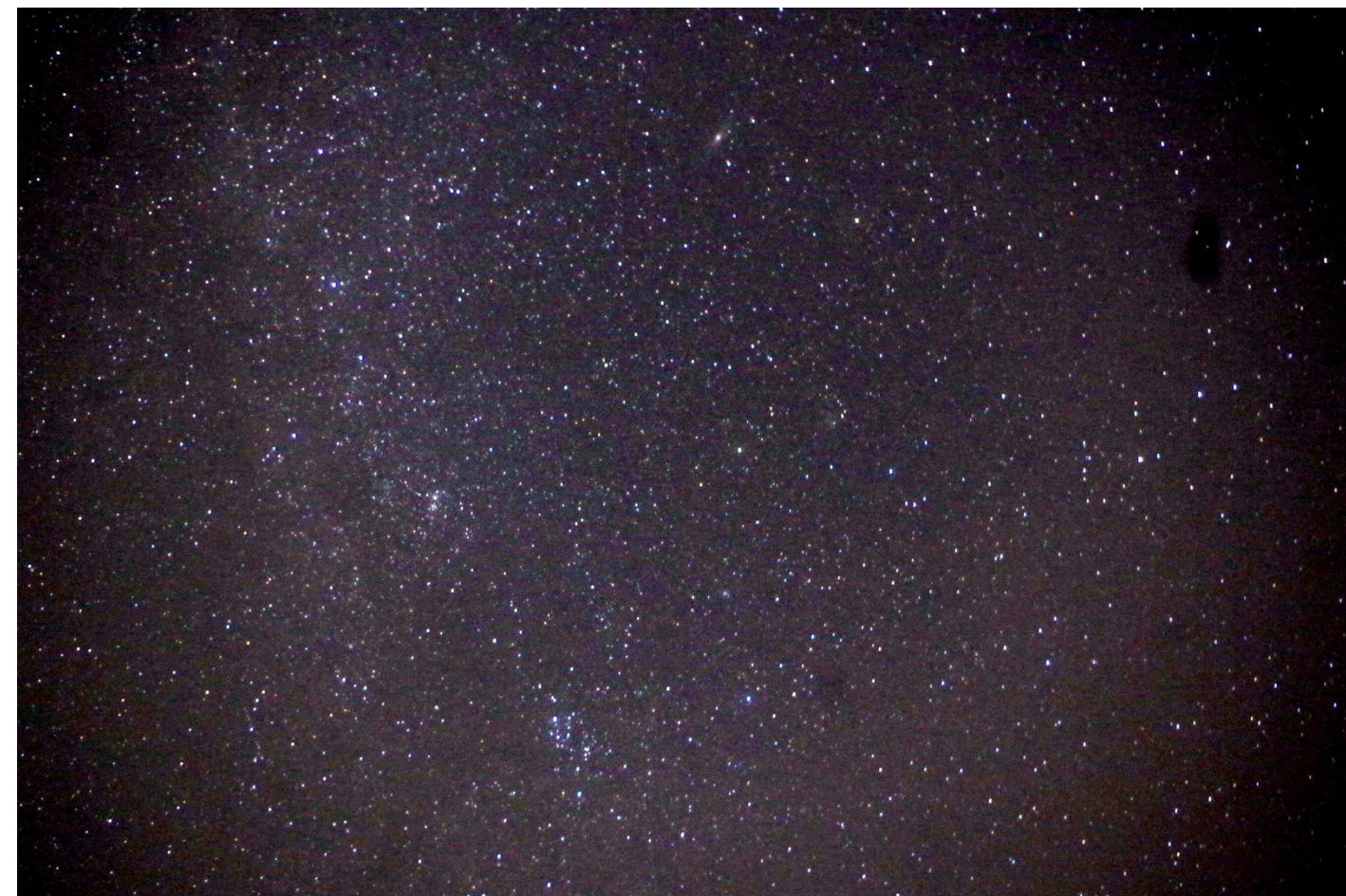


Illustration Sequence of the Milky Way and Andromeda Galaxy Colliding

NASA, ESA, Z. Levay and R. van der Marel (STScI), T. Hallas, and A. Mellinger ■ STScI-PRC12-20b



撮影 yasui

～お知らせ～

●次回のセラミックアートセンター星空観察会は、11/18（土）

テーマ「木星とガリレオ衛星」です。

◎もし、よろしければ・・・野幌公民館 星空観察会 11/11（土）

テーマ「土星と木星」です。

また、一緒に宇宙を観察しましょう！！